学校番号	３００１

令和２年度　フラワーファクトリ科

教科	農業	科目	課題研究（ＦＦ）	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年生の課題研究では、「草花Ａ（切り花アレンジ）」「草花Ｂ（菊・鉢物）」「園芸デザイン」「野菜」「果樹」の５つの専攻班に分かれて授業を行います。
それぞれの専攻において課題を設定し、３年生での卒業論文作成に向けて栽培、調査、実験、研究などを行います。また、その成果を農業クラブなどで発表してください。

2　学習の到達目標

・卒業論文作成に向けて課題を設定する。
・設定した課題について、実施計画を作成する。
・計画に従って栽培、調査などを行い、その結果を正確に記録する。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	自分の専攻分野について関心を持ち、その改善・向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身につけている。	自分の専攻分野に関する諸問題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、農業に携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身につけている。	自分の専攻分野に関する基礎的・基本的な知識を身につけ、農業に関する諸活動を合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	自分の専攻分野に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、農業の意義や役割を理解している。
評価方法	学習状況の観察 ノートや記録簿の記述 課題の計画案 など	学習状況の観察 ノートや記録簿の記述 課題への取り組み など	学習状況の観察 ノートや記録簿の記述	学習状況の観察 ノートや記録簿の記述 課題への取り組み など

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	課題設定 課題解決に向けた取り組み	課題研究のテーマ設定 計画案の作成 実験、実習など解決に向けた取り組み	○ ○ ○	○ ○	○ ○	 ○	a:時季に応じた専門技術に関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。 b:時季に応じた専門技術についての諸課題を発見し、その改善を図るために思考を深め、判断・表現している。 c: 時季に応じた専門技術について基本的な技術を身に付け、その技術を活用している。 d: 時季に応じた専門技術について理解し、基礎的・基本的な知識を身に付けている。	学習状況の観察 ノートや記録簿の記述 課題の計画案 など
2学期	課題解決に向けた取り組み 中間報告	実験、実習など解決に向けた取り組み 実験、実習データの処理 計画のまとめ 計画の見直し	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○	○	a:時季に応じた専門技術に関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。 b:時季に応じた専門技術についての諸課題を発見し、その改善を図るために思考を深め、判断・表現している。 c: 時季に応じた専門技術について基本的な技術を身に付け、その技術を活用している。 d: 時季に応じた専門技術について理解し、基礎的・基本的な知識を身に付けている。	学習状況の観察 ノートや記録簿の記述 課題への取り組み など
3学期	研究発表に向けた取り組み 次年度への取り組み	実験、実習など解決に向けた取り組み 実験、実習データをまとめる 研究成果の発表 次年度取り組むべき課題の設定	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○	○ ○	a:時季に応じた専門技術に関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。 b:時季に応じた専門技術についての諸課題を発見し、その改善を図るために思考を深め、判断・表現している。 c: 時季に応じた専門技術について基本的な技術を身に付け、その技術を活用している。 d: 時季に応じた専門技術について理解し、基礎的・基本的な知識を身に付けている。	学習状況の観察 ノートや記録簿の記述 課題への取り組み など

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。